



大切な「命」と「財産」を守る！

住宅用火災警報器が設置されていれば…



住宅火災のうち、発火までに時間がかかることが多い火災は、住宅用火災警報器が設置されていれば早期発見・初期消火が可能です。

煙式【設置場所：寝室・階段(2階以上に寝室がある場合)・台所】

発火の前に出る煙をいち早く感知。警報音や音声で知らせてくれます。

寝たばこはダメ！
ちゃんと消してから捨ててね！



火事です！



ストーブ火災



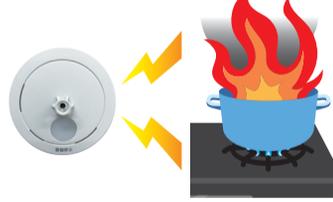
たばこ火災

寝るときは消す！
洗濯物も
ストーブの近くには
干さないでね！

熱式【設置場所：台所】

発火した初期段階で熱を感知。警報音や音声で知らせてくれます。

※市では熱式でも可としていますが、感知の早い煙式を推奨しています。(市町村条例によって異なります)



こんろ火災

その場を
離れちゃダメだよ！



詳しくはこちら市WEB

住宅用火災警報器の寿命は約10年

全ての住宅に設置が義務化(2011年6月1日から開始)されてから10年以上経過し、交換時期を迎えています。

まずはチェック！ 点検方法

ボタンを押す または ひもを引く

正常を知らせる音声や警報音が鳴ればOK
音が鳴らない場合は電池切れか本体の故障です。新しいものに交換しましょう。

戸塚消防署から 高齢者の皆さんへ

2025年中、市内で起きた火災で亡くなった人22人のうち、15人が65歳以上の高齢者でした。一人暮らしで、逃げ遅れてしまうことが原因になっています。(数値は速報値で確定値ではありません)

しっかり防火対策をして被害を未然に防ぎましょう。

- 住宅用火災警報器の無料点検と取付支援をしています
 - 住宅防火のアドバイスをしています(防災訪問)
 - 区内在住の高齢者を含む世帯 日～金曜10時～12時、13時～16時(15分程度) 戸塚消防署予防担当(☎881-0119)
- 横浜市消防局マスコットキャラクターハマくん

発見したらまず「初期消火」!

「住宅用消火器」は置いていますか?

もしも火災が発生してしまっても、初期に消火できれば被害を最小限に抑えることができます。



- 1 ピンを抜く
- 2 ホースを燃えているものに向ける
- 3 レバーをにぎる

消火器の3動作

エアゾール式簡易消火器

軽量で扱いやすく、「初期消火」に有効。消火器の代わりではなく補助的なものとして使用しましょう。

誰もが見やすく、使いやすい場所に置きましょう。(玄関・キッチン・寝室や居間など)

※マンションやアパートなどの共有部には業務用の消火器が設置されています。

3月1日～7日は「春の火災予防運動期間」 空気が乾燥し、風の強い日が多くなる時期です。火の取扱いには十分注意しましょう。戸塚消防署(☎☎881-0119)

飼い主のいない猫を増やさないために

外で見かける「飼い主のいない猫」は、もともとは飼い猫が捨てられたり、外で繁殖したりして増えたのが始まりです。猫は繁殖力が旺盛です。春に生まれた子どもが秋には子猫を生むので、あっという間に増えていきます。人も猫も快適に暮らせる地域をつくるために私たちが出来ることは…

耳がカットされた猫を見かけたことありますか
市では、飼い主のいない猫に不妊去勢手術を実施し、一代限りの生を全うさせて、自然に数を減らす取組を支援しています。

耳カットは 不妊去勢手術済みの印です

捕まえて → 不妊去勢手術 → 元の場所に戻す

横浜市では 飼い主のいない猫への不妊去勢手術の費用を一部補助しています

詳しくはこちら

「飼い主のいない猫」のお世話をしている皆さんへ
～ 適切なお世話と見守りを～

- 餌は放置せず、時間を決めて集まった猫だけに適量を
- 周辺に糞尿などがないか見回り、掃除しましょう
- 不妊去勢手術をしましょう

猫の飼い主さんへ

- 屋内で飼育しましょう
- 首輪や迷子札、マイクロチップの装着を
- 不妊去勢手術をしましょう
- 最後まで愛情と責任を持ってお世話しましょう